

# UWSC(Free 版) マウス自動操作

作成日: 2017/12/27

作成者: 中島

## 更新履歴

更新日	更新概要	作業者
2017/12/27	・ 新規作成	中島
	・	
	・	
	・	
	・	

## 目次

---

更新履歴 .....	1
基本的な使用方法 .....	3
1. マウス操作記録関連の設定 .....	3
2. 記録 .....	4
3. 再生 .....	5
4. 保存 .....	6
5. 保存したファイルを読み込んで再生 .....	7

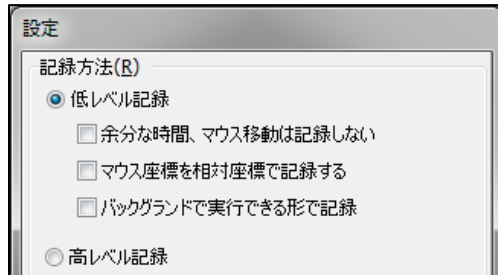
## 基本的な使用方法

---

マウス操作とキーボード操作等を組み合わせた操作も可能ですが、ここではマウス操作のみで説明します。

### 1. マウス操作記録関連の設定

設定画面の上部にマウス操作記録関連の設定があります。この資料では分かりやすい「低レベル記録」を使用し、3つともチェックを外します(初期設定通り)。



- ・ 「余分な時間、マウス移動は記録しない」

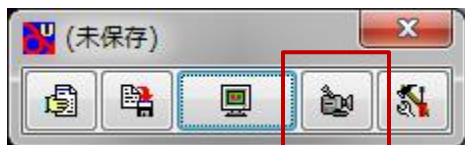
マウスの移動や停止した時間が記録から省かれ、一瞬でカーソルが移動します。

- ・ 「マウス座標を相対座標で記録する」

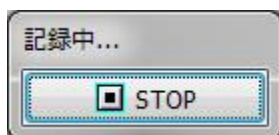
ディスプレイの絶対座標(ディスプレイの左上が X=0、Y=0)ではなく、アクティブウィンドウに対する相対座標(アクティブウィンドウの左上が X=0、Y=0)で記録します。

## 2. 記録

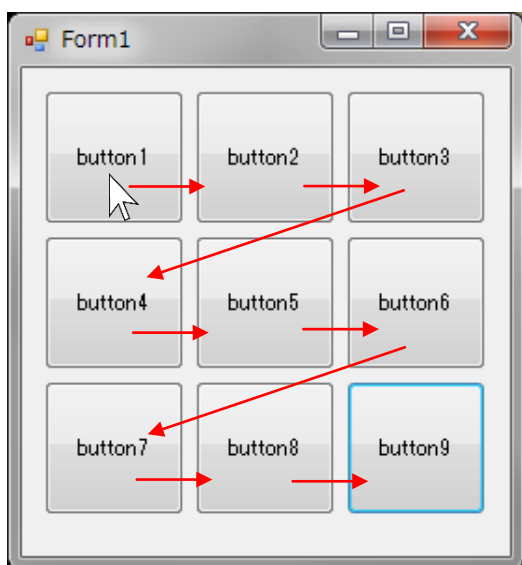
2.1. 操作対象の画面(2.2 の画面)を起動しておき、記録ボタンを押して、操作の記録を開始します。



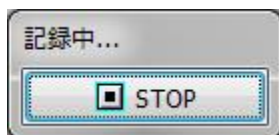
開始すると下記の画面になります。



2.2. 例として下記の画面の button を 1 から 9 まで順にクリックします。

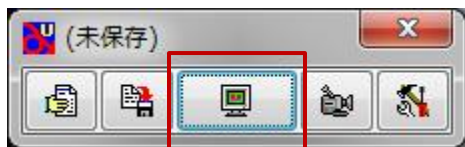


2.3. STOP ボタンを押して記録を終了します。

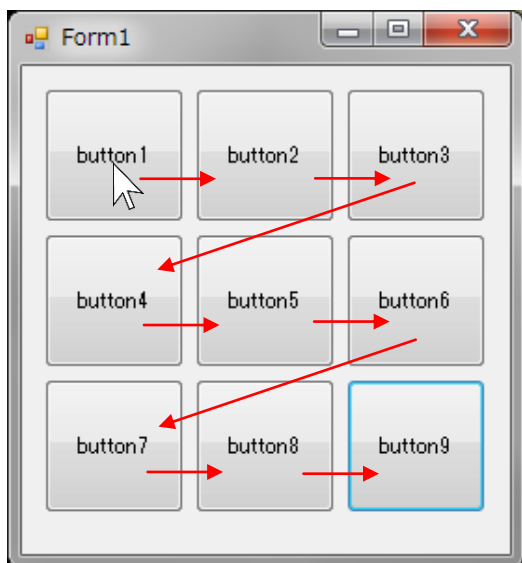


### 3. 再生

操作対象の画面を開いておき、再生ボタンを押すと、記録した操作が再生されます。(再生しなくても保存は可能)



自動で button を 1 から 9 まで順にクリック

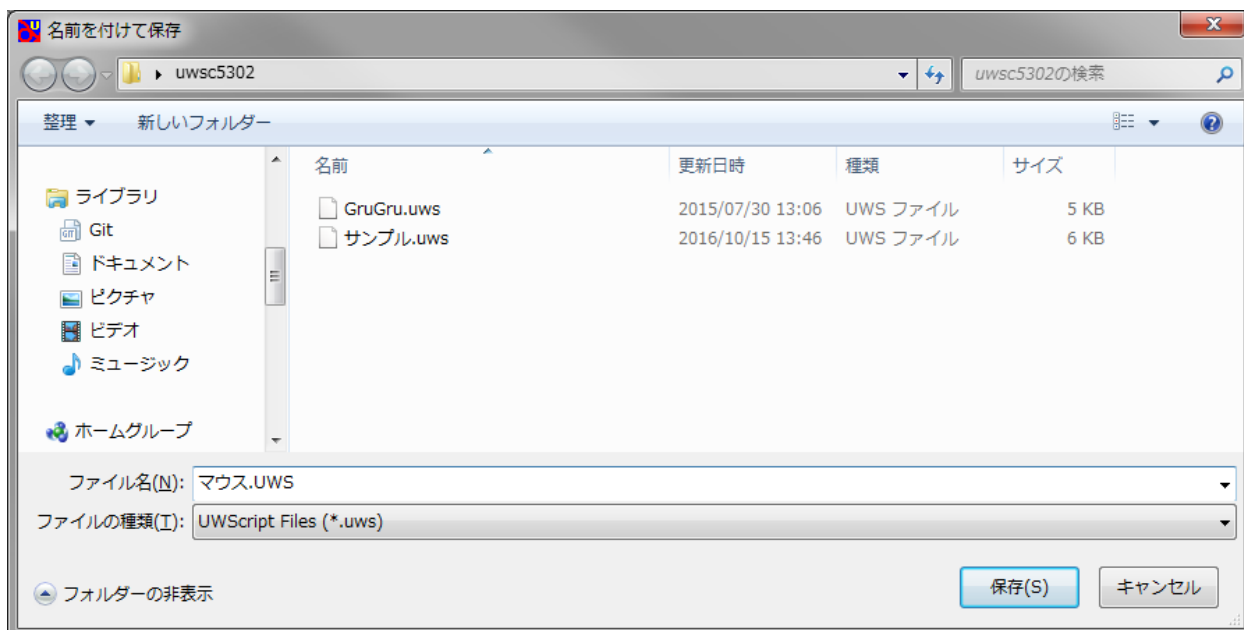


## 4. 保存

4.1. 記録した操作をファイルに保存する場合は、保存ボタンを押します。



4.2. UWS ファイルに名前をつけて保存します。

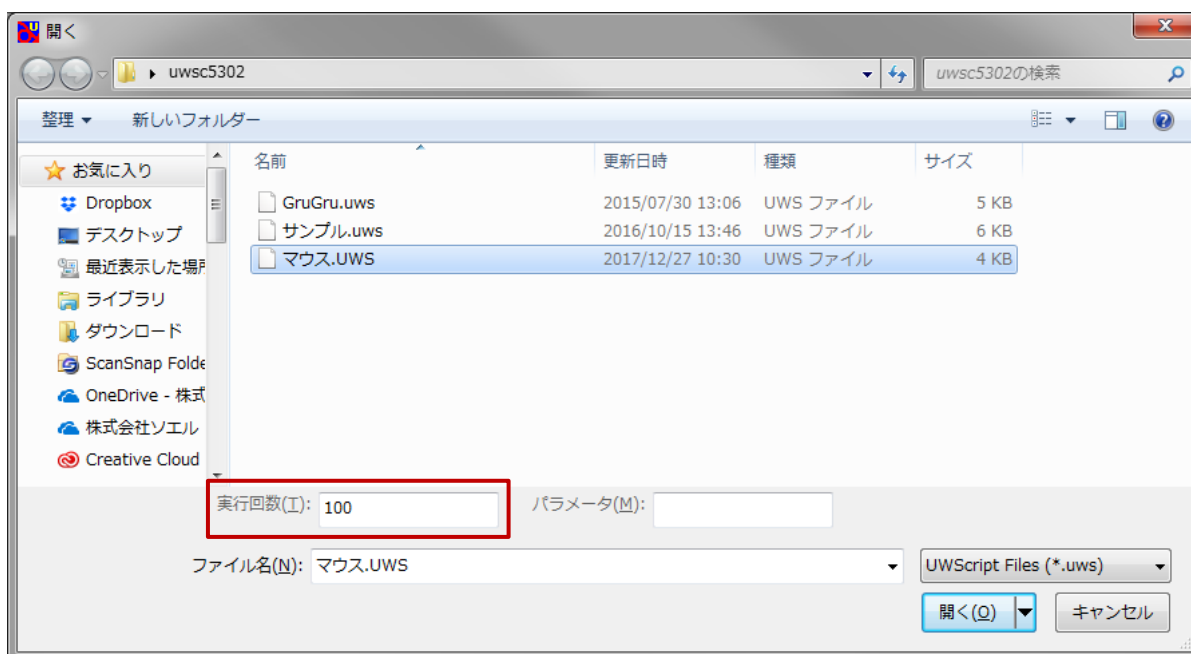


## 5. 保存したファイルを読み込んで再生

5.1. 読み込みボタンを押します。



5.2. 保存した UWS ファイルを選択、実行回数を指定して開きます。(例ではパラメータ不要)



5.3. 再生ボタンを押すと指定した実行回数だけ操作が繰り返されます。



「自動で button を 1 から 9 まで順にクリック」を 100 回繰り返す

